



NPOバンクサポーター便り

2006年7月
Vol. 15



NPOバンクアンケートへのご協力、 どうもありがとうございました！



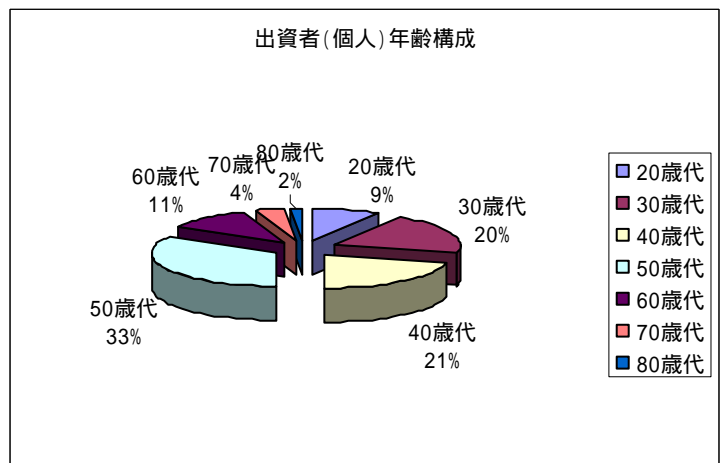
北海道ろうきん社会貢献助成制度助成金により、昨年11月に実施しましたNPOバンクアンケートは、おかげさまで277名(団体)からご回答いただきました。ご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、出資者(個人) 出資者(NPO法人など) 道内の出資していないNPO法人 地方公共団体(道及び市町村)の4区分に分けて実施しました。計677通を郵送し、回収率は40.9%でした。アンケートの結果を活用し、北海道NPOバンクのこれまでの成果を総括し今後の運営に活かしていく予定です。

アンケート結果 出資者(個人)

幅広い年齢層

個人出資者のアンケート回答から年齢構成を集計したところ、30歳代から50歳代が3/4を占めているものの、下は20歳代から上は80歳代までと、幅広い年齢層から出資されていることがわかる。



市民活動参加者が多く出資

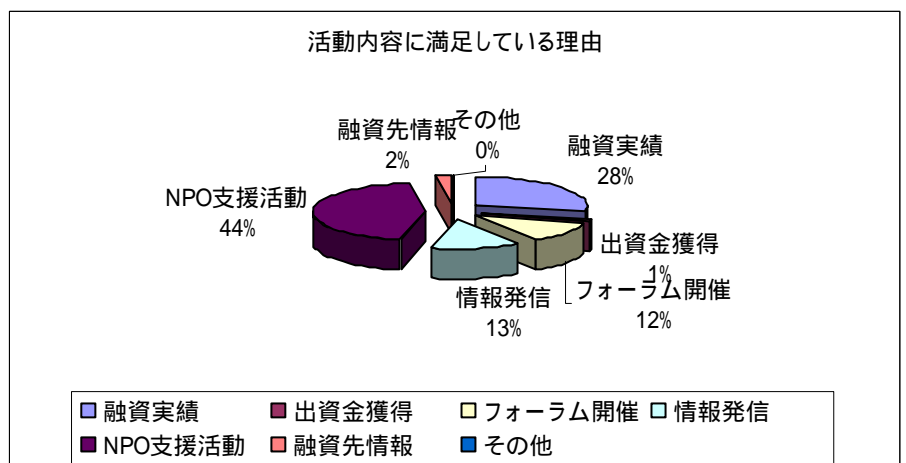
市民活動を行っているか行っていないかの質問に対しては、ほぼ同数の結果だった。一般的に全ての市民が市民活動へ参加しているわけではないことを考えると、市民活動参加者の方が非参加者に比べて出資者になる可能性が高いと考えられる。また、市民活動参加者の関わる活動分野は、「まちづくり」や「NPO支援」が合わせて約3割にのぼる。

口コミは威力絶大!

個人出資者がそもそも北海道NPOバンクの存在を知るのには、知り合いからの情報による場合が多いことがわかった。とはいえ、インターネットやメディアによって北海道NPOバンクを知り多額の出資をされた方もあり、今後は様々な形での情報発信によって、北海道NPOバンクの認知度を高めることが必要だと考えられる。

活動への満足度は合格点!?

北海道NPOバンクの活動に対する満足度は、「満足」と「やや満足」が3/4を占めており、合格点をつけられるであろう。満足している理由については、NPOへの支援活動などもっとも重要な使命と直接関わる項目が多く挙げられた。



アンケート結果 出資者（団体）

1/3 が保健医療福祉分野

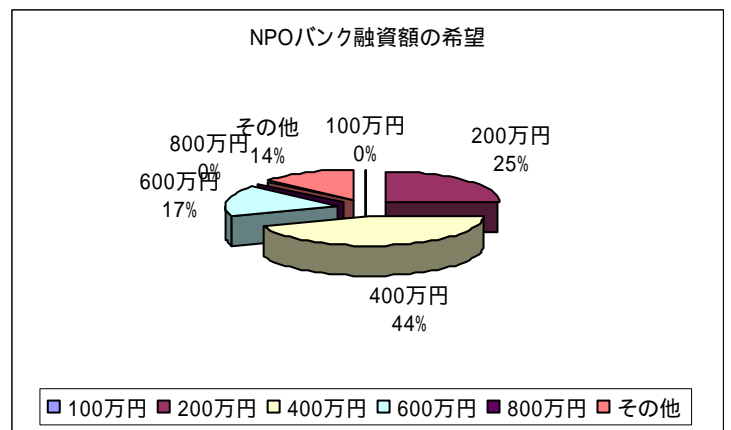
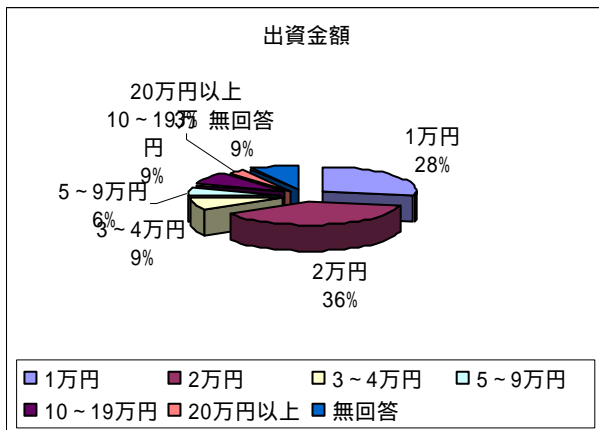
北海道NPOバンクの事業組合に出資している団体（NPO法人、任意団体、商法法人等）へのアンケートへの回答によると、出資団体の平均は、事業規模2,448万円、会員数122名、専従職員数6名、活動歴7年である。活動分野（複数回答可）では、保健医療福祉分野が1/3になっている。

融資資格確保を目的に出資する団体が多い

出資理由については、融資を受ける資格権利を得ることをあげている団体が2/3あった。そのためか、出資金額は、最低単位の1万円か、融資上限の200万円を借り入れるための2万円としている場合が64%を占めている。

3/4 の出資団体が融資上限額の拡大を求めている

現行の融資上限200万円を評価しているのは1/4にとどまった。

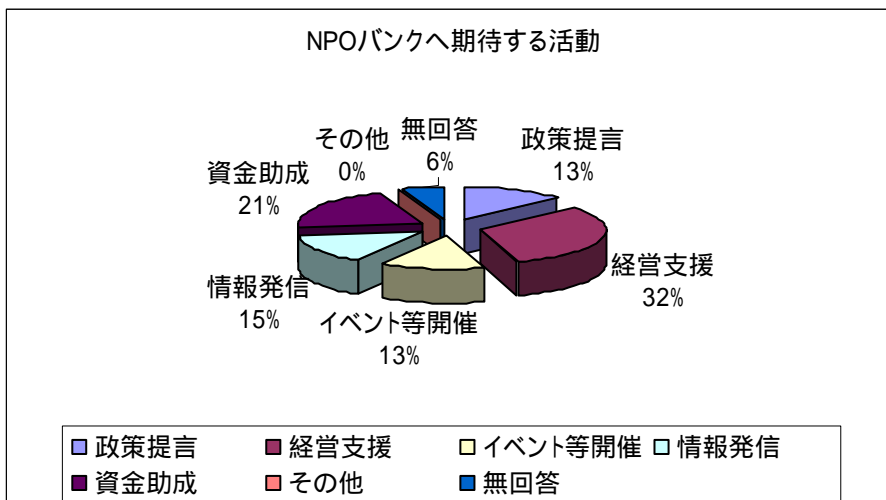


NPOバンクからの借入経験がある団体はNPOバンクに対する満足度が高い

北海道NPOバンクの活動に対する満足度について、借入経験がある団体では、「満足している」と「やや満足している」をあわせると95%に達する。また、何に満足しているかを尋ねた結果は、融資実績やNPO支援活動という回答が多かった。北海道NPOサポートセンター発行のニュースレターへ定期的に情報を出していることも、出資団体の満足へつなげていると考える。

出資団体からはNPO支援の充実を求められている

今後期待する活動としては、市民活動団体への経営支援である。返済不要な資金助成の希望もあった。

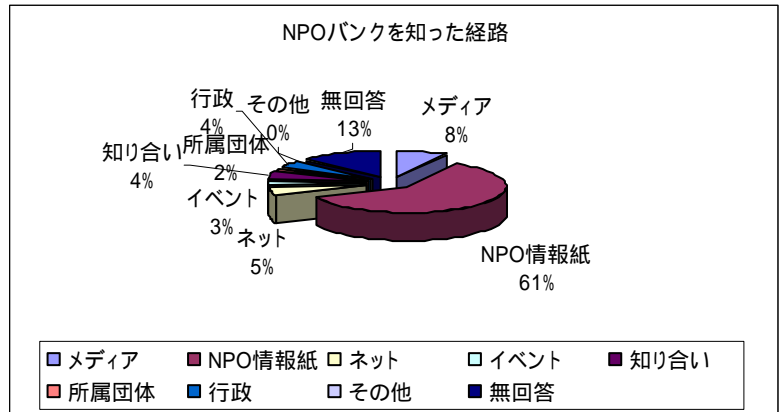


アンケート結果 道内の出資していないNPO法人

北海道NPOバンクの事業組合に出資をしていないNPO法人で、かつ年間の事業規模が500万円以上の団体を対象とした。今後出資をしてもらえる可能性がある潜在的顧客と考えている。

NPOバンクの認知度は低い

北海道NPOバンクを良く知っていたNPO法人は36%に留まる。そのため活動への評価については無回答が多かった。また、知っているNPO法人の6割は、北海道NPOサポートセンター発行のニュースレター「北海道NPO情報」からである。



NPOバンク以外の金融機関からの借入経験があるNPO法人は1/4

北海道NPOバンクからの借入予定について尋ねたところ、「予定がある」としたのは6%に留まった。一方、他の金融機関からの借入がすでにあるNPO法人は24%に達している。

半数が融資上限の拡大を求めている

アンケートに回答したNPO法人はどのようなニーズを持っているのかについては、融資上限額の拡大を求める回答が半数にのぼった。また、借入返済期間に関しては、現行の1年以内という希望は17%に留まり、2～3年を求める回答が約半数であった。

アンケート結果 地方公共団体（道および市町村）

北海道と道内市町村、全197地方公共団体にアンケートを送付し、回収率は42.1%であった。

市民活動支援体制は十分とはいえない

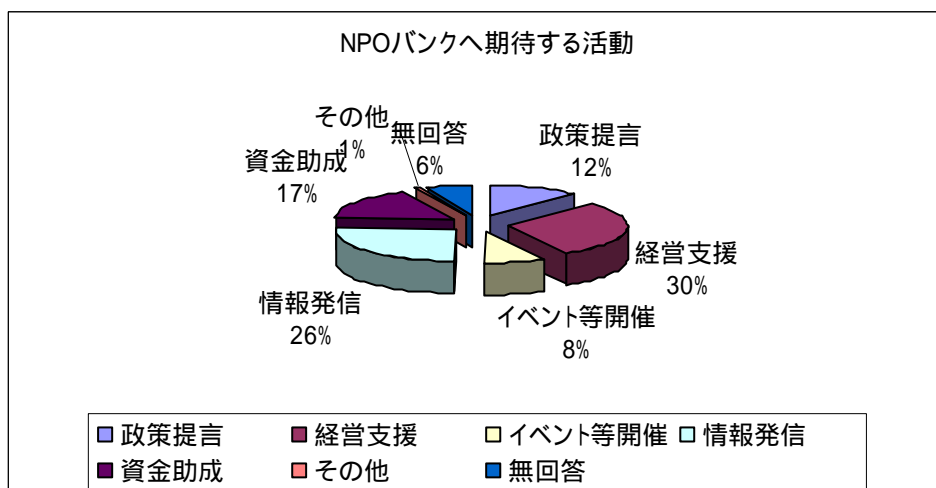
市民活動・住民活動に関する条例があるかどうかについては、3/4の地方公共団体が「ない」としている。また、住民活動を管轄する専門部署の存在については、「ある」が48%、「ない」が46%であった。

NPO・ボランティア団体向けの融資制度への関心は低い

NPO・ボランティア団体向けの資金融資の制度を持つ地方公共団体は4%、資金融資制度を検討しているのも4%に過ぎない。

NPOの経営支援、情報発信が期待されている

北海道NPOバンクへ期待する活動としては、NPOへの経営支援が30%、NPOバンクとNPOに関する情報発信が26%と高い。また資金助成という期待も17%あった。





NPOバンク融資額累計 1億円を突破！

はじめて融資した2002年10月から3年2ヶ月を経過した昨年12月に、バンク融資額の累計が1億円を突破しました！



今年度の融資は3,930万円(24件)にのぼり、過去最高を記録した2004年度の融資実績額3,097万円(18件)を超えました。バンクがここまでの実績を重ねてこられたのも、一重にサポーターの皆様のご支援、そして、融資先の団体の皆様がきちんとご返済くださったおかげです。深く感謝申し上げます。

また、開始から1.5年を経過した短期小口融資サービス(3ヶ月ローン)も、これまでに220万円(5件)を融資させて頂いております。

対象は一般融資の返済実績のある団体に限られますが、申込から融資実行までの期間が短く、急な資金調達に便利ですので、ご興味のある団体の方は、事務局までお問い合わせください。

100万口のご出資をいただきました！

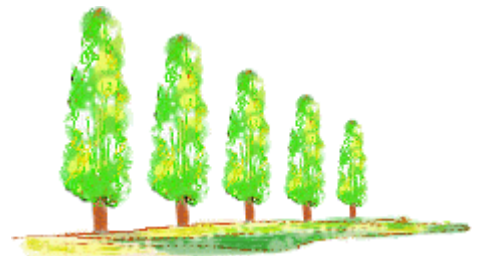
2006年1月5日の北海道新聞に掲載されたNPOバンクの記事をご覧になった方から、バンクについてお問い合わせがあり、その後、なんと100万円のご出資をいただきました！

ほかにも継続的に増資をお申込みいただいている方もいらっしゃいます。

皆さま、どうもありがとうございました！

多くの方が目にする媒体で、活動理念(ミッション)を伝えることの影響の大きさを実感しました。

出資金は4,500万円を突破しました！



NPOバンク融資申込みのお知らせ

第16回融資 申込開始8月2日～8月17日/融資実行9月下旬以降

《おねがい》

サポーター便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。

また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F 北海道NPOサポートセンター内

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm